

2022年1月31日

国立循環器病研究センターで心筋生検を受けられた患者様・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の観察研究を実施しております。この研究は、診療業務における病理組織評価で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。この案内をお読みになり、ご自身あるいはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。その場合は研究のために収集した情報をすべて削除します。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】当院にて、2000年1月1日から2021年12月31日までに心疾患あるいは心筋炎と診断され、当院心臓血管内科部門あるいは移植部門で心筋生検を施行された方

【研究課題名】心筋炎の診断向上を目指したAIによる心筋生検組織の総合解析

【研究責任者】国立循環器病研究センター 病理部 畠山金太

【研究の目的】人工知能(AI)による情報技術を活用して、心筋生検標本における炎症の有無と程度に関して専門家同様の診断が可能となるような診断補助システムを構築して、心筋炎を効率よく抽出し適切な診断に至る医療体制作りに貢献することを目的とします。

本研究の成果は、将来的に心筋炎診断システムの構築と有効な治療法、さらには病態や病因の究明から最終的には循環器診療の質向上へ繋げることが期待されます。

【利用する診療情報】心筋生検病理組織像、診断名、年齢、性別、基礎心疾患、身長、体重、冠危険因子ならびに併存疾患の有無、薬物治療歴、既往歴、家族歴、合併症、収縮期/拡張期血圧、心拍数、臨床症状、非薬物治療歴(ペースメーカーや植込み型除細動器など)、放射線検査(CT・MRI)・核医学検査の検査所見および画像データ、心エコー、心電図、血液データ(肝・腎機能、脂質代謝、糖代謝、貧血、炎症所見、BNP(またはNT-proBNP)、白血球、総ビリルビン、Na、K、尿酸、トロポニン-T、トロポニン-I、CK(分画を含む))、各種ウイルス抗体価、予後情報、心血管系イベントの有無、塞栓症イベントの有無、再入院・透析導入の有無、およびそれらイベントの日付

【研究期間】研究許可日より2025年3月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト (<http://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】国立循環器病研究センター 病理部 畠山金太
電話 06-6170-1070(代表)